

平成29年度農村振興関係予算概算決定の概要 【農村振興局】

目 次

平成29年度予算概算決定の概要	1
平成29年度国営事業着手地区等(概算決定)について	5
平成29年度農林水産関係予算の重点事項	8

非 公 共 事 業

農地耕作条件改善事業	12
特殊自然災害対策施設緊急整備事業	14
中山間地農業ルネッサンス事業	16
日本型直接支払	20
農山漁村振興交付金	26
「農泊」の推進	28
山村活性化支援交付金	29
荒廃農地等利活用促進交付金	31
都市農業機能発揮対策事業	33
小水力等再生可能エネルギー導入支援事業	35
鳥獣被害防止対策の推進	37
美しい農村再生支援事業	39
農家負担金軽減支援対策事業	41
有明海再生対策	43
諫早湾干拓潮受堤防排水門の開門への対応に係る経費	45

公 共 事 業

農業農村整備事業	46
国営かんがい排水事業	50
国営農地再編整備事業	51
国営総合農地防災事業	53
畑地化・汎用化の推進による高収益作物の導入支援	54
農業競争力強化基盤整備事業	56
農村地域防災減災事業	68
土地改良施設維持管理適正化事業	71
土地改良施設PCB廃棄物処理促進対策事業	73
農業水利施設情報可視化事業	75
農山漁村地域整備交付金	77
海岸事業	81
災害復旧事業(農地・農業用施設等)	82
災害関連事業(農地・農業用施設等)	84

平成28年12月22日

農林水産省

主要予算総括表

(単位:億円)

事 項	28 年度 当初予算額	28 年度 第2次補正額	29 年度 概算決定額	対前年度比
				(%)
一般会計				
非公共事業	1,215	215	1,340	110.4%
公共事業	4,143	1,996	4,215	101.7%
農業農村整備事業	2,962	1,580	3,084	104.1%
農山漁村地域整備交付金	1,067	—	1,017	95.3%
海岸事業	33	—	33	100.0%
災害復旧事業等	82	416	82	100.0%
農村振興局予算総額	5,358	2,211	5,555	103.7%

- (注) 1 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 2 農山漁村地域整備交付金は、林野庁及び水産庁分を含む農林水産省の全体の額である。
 3 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

非公共予算の概要

(単位:百万円)

事 項	28年度 当初予算額	28年度 第2次補正額	29年度 概算決定額	対前年度比
				(%)
主な事項				
農地耕作条件改善事業	12,274	10,200	23,562	192.0%
荒廃農地等利活用促進交付金	231	—	231	100.0%
多面的機能支払交付金	48,251	—	48,251	100.0%
中山間地域等直接支払交付金	26,300	—	26,300	100.0%
農山漁村振興交付金 ※ うち山村活性化支援交付金を含む	8,000	—	10,060	125.8%
鳥獣被害防止総合対策交付金	9,500	900	9,500	100.0%
都市農業機能発揮対策事業	191	—	160	83.8%
再生可能エネルギー導入等の推進のうち 小水力等再生可能エネルギー導入支援事業	—	—	262	皆増
美しい農村再生支援事業	96	—	44	45.9%
特殊自然災害対策施設緊急整備事業	150	150	150	100.0%
農家負担金軽減支援対策事業	4,660	—	3,740	80.3%
農村振興局 非公共予算総額	121,463	21,500	134,035	110.4%

(注) 1 計数整理の結果、異動を生じることがある。

2 農村振興局 非公共予算総額については、主な事項以外の事業等も含めた総額である。

平成29年度 農業農村整備事業関係予算概算決定の概要

(単位:億円)

	28年度 予算額	29年度 概算決定額 A	(28年度第2次補正追加額)	
			補正額 B	A+B
農業農村整備事業	2,962	3,084	1,580	4,664
	—	(104.1%)	—	(157.4%)
農山漁村地域整備交付金 (農業農村整備分)	735	701	—	701
	—	(95.3%)	—	(95.3%)
農地耕作条件改善事業(非公共)	123	236	172	408
	—	(192.0%)	—	(332.1%)
計	3,820	4,020	1,752	5,772
	—	(105.2%)	—	(151.1%)

- ※ 1. 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。
 2. 下段()書きは28年度予算額との比率である。
 3. 28年度第2次補正額はTPP関連対策を含む。

農業農村整備事業の概要

(単位:億円)

事 項	28年度 当初予算額	28年度 第2次補正額	29年度 概算決定額	対前年度比 (%)	28年度第2次補正額 + 29年度概算決定額	対前年度比 (%)
	①	②	③	③/①	②+③=④	④/①
農業農村整備事業						
国営かんがい排水	1,179	279	1,186	100.6%	1,465	124.2%
国営農地再編整備	176	170	197	111.5%	367	207.8%
国営総合農地防災	262	43	262	99.8%	305	116.2%
直轄地すべり	15	-	12	78.1%	12	78.1%
水資源開発	70	1	73	103.5%	74	105.2%
農業競争力強化基盤整備	500	850	580	116.0%	1,430	285.8%
農村地域防災減災	508	237	508	100.1%	746	146.9%
土地改良施設管理	156	-	156	100.3%	156	100.3%
その他	96	-	111	115.8%	111	115.8%
計	2,962	1,580	3,084	104.1%	4,664	157.4%

- (注) 1. 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。
 2. 28年度第2次補正額はTPP関連対策を含む。
 3. その他には後進地域開発特例法適用団体土地改良等関係開発指定事業補助率差額金を含む。

平成29年度国営事業 事業着手地区(概算決定)

区分	地区数	地区名
【国営事業】 (農林水産省) かんがい排水	3	<small>もがみがわかりゆうさがん</small> 最上川下流左岸(山形県) <small>しなのがわさがんりゅういき</small> 信濃川左岸流域(新潟県) <small>よしいがわ に き</small> 吉井川(二期)(岡山県)
(北海道) かんがい排水	3	<small>えべつなんぼろ</small> 江別南幌 <small>めむろかわにし いっき</small> 芽室川西(一期) <small>あばしりがわちゅうおう</small> 網走川中央
農用地再編整備	1	<small>きよくとうひがしかぐら</small> 旭東東神楽
総合農地防災	1	<small>うりゅうがわかりゆう</small> 雨竜川下流

平成29年度国営事業 全体実施設計・調査着手地区(概算決定)

区分	地区数	地区名
全体実施設計 (農林水産省) 総合農地防災	1	<small>こじまわんえんがん</small> 児島湾沿岸(岡山県)
調査 (農林水産省) かんがい排水	2	<small>せいのおようすいだいさんき</small> 西濃用水第三期(岐阜県) <small>どうぜんどうごようすい</small> 道前道後用水(愛媛県)
農用地再編整備	1	<small>うき</small> 宇城(熊本県)
(北海道) かんがい排水	2	<small>おおほらにき</small> 大原二期 <small>きたみにき</small> 北見二期
農用地再編整備	2	<small>いわみざわおおねがい</small> 岩見沢大願 <small>だて</small> 伊達

平成29年度国営事業 国営施設機能保全・国営施設応急対策
 対策移行地区(概算決定)

区分	地区数	地区名
(農林水産省)		
国営施設機能保全	1	ちくごがわかりゆうふくおか 筑後川下流福岡(福岡県、佐賀県)
国営施設応急対策	1	ながらがわようすい 長良川用水(岐阜県)
(北海道)		
国営施設応急対策	3	しのつあおやま 篠津青山 しんうりゆうにき 新雨竜二期 やそし 八十士
(沖縄)		
国営施設応急対策	1	みやこ 宮古

平成29年度農林水産関係予算の重点事項 (農村振興局関係)

農村振興局予算総額 5,555億円
(5,358億円)

(※) 各事項の下段()内は、平成28年度当初予算額
【補正予算】は、平成28年度第2次補正予算

1 担い手への農地集積・集約化による構造改革の推進

(1) 農地中間管理機構による農地集積・集約化

- | | | |
|---|--|-------------------------|
| <p>① 農地の大区画化等の推進<公共></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化が行われる地域等において、地域の特性に応じた農地の大区画化・汎用化等を促進 | <p>(農業農村整備事業で実施)
1,034億円の内数
(913億円の内数)</p> | <p>【補正予算】
370億円</p> |
| <p>② 農地耕作条件改善事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化を推進するため、担い手への農地の集積・集約化が行われ、又は基盤整備の実施により今後行われると見込まれる地域において、区画拡大、暗渠排水等に加え、土壌改良をはじめとする借り手のニーズに対応した基盤整備を支援 | <p>236億円
(123億円)</p> | <p>【補正予算】
102億円</p> |

2 水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施

- | | | |
|---|---|-------------------------|
| <p>○ 水田の畑地化・汎用化の推進<公共></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平場・中山間地域などにおいて、水田の畑地化や畑作物に軸足を置いた汎用化のための基盤整備を推進するとともに、転換に必要な水利用調整等を円滑に進めるため、地区の負担軽減等を図ることにより、高収益作物への転換を促進 | <p>(農業農村整備事業で実施)
1,034億円の内数
(一)</p> | <p>【補正予算】
496億円</p> |
|---|---|-------------------------|

3 強い農林水産業のための基盤づくり

(1) 農林水産基盤整備（競争力強化・国土強靱化）

① 農業農村整備事業＜公共＞ 【補正予算】
3,084億円 1,580億円
(2,962億円)

- ・ 農地の大区画化、老朽化した施設の改修等の遅れがみられる中、農業の競争力強化や農村地域の国土強靱化を図るため、農地集積の加速化、農業の高付加価値化のための農地の大区画化・汎用化や水路のパイプライン化、老朽化した農業水利施設の長寿命化・耐震化対策等を推進

② 農地耕作条件改善事業（再掲） 【補正予算】
236億円 102億円
(123億円)

③ 農山漁村地域整備交付金＜公共＞ 1,017億円
(1,067億円)

- ・ 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援

(2) 農林水産関係施設整備

○ 特殊自然災害対策施設緊急整備事業 【補正予算】
2億円 2億円
(2億円)

- ・ 火山の降灰被害に対応するための洗浄用機械施設等の整備やこれと一体的に行う用水確保対策等を支援

(3) 畜産・酪農の競争力強化

① 草地関連基盤整備＜公共＞ (農業農村整備事業で実施)
62億円
(48億円)

- ・ 畜産経営規模の拡大や畜産主産地の形成に資する飼料生産の基盤整備等を推進

② 畜産クラスターを後押しする草地整備の推進＜公共＞ 【補正予算】
94億円

- ・ 畜産クラスター計画を策定した地域において、地域ぐるみの効率的な飼料生産を一層推進するため、草地・畑地の一体的整備、草地の大区画化等を支援

4 人口減少社会における農山漁村の活性化

(1) 中山間地農業の活性化支援

- ① 中山間地農業ルネッサンス事業<一部公共> 400億円
(中山間地農業特別支援対策) (優先枠等を設けて実施)

- ・ 中山間地の特色を活かした多様な取組を後押しするため、地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承や、多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた取組を総合的に支援

- ② 中山間地域所得向上支援対策<一部公共>

【補正予算】
300億円
(優先枠等を設けて実施)

- ・ 中山間地域において、収益性の高い農産物の生産・販売等に本格的に取り組む場合に、実践的な計画策定、水田の畑地化等の基盤整備、生産・販売等の施設整備等を総合的に支援

(2) 日本型直接支払の実施

- ① 多面的機能支払交付金 483億円
(483億円)

- ・ 農業者等で構成される活動組織が農地を農地として維持していくために行う地域活動や、地域住民を含む活動組織が行う地域資源の質的向上を図る活動に交付金を交付

- ② 中山間地域等直接支払交付金 263億円
(263億円)

- ・ 中山間地域等における農業生産条件の不利を補正するため、条件不利地域での農業生産活動を継続して行う農業者等に交付金を交付

(3) インバウンドの推進と農山漁村の振興

- ① 「農泊」の推進 (農山漁村振興交付金で実施)
101億円の内数

- ・ 増大するインバウンド需要を呼び込み、農山漁村の所得向上を図るため、「農泊」をビジネスとして実施できる体制の構築、地域に眠っている資源の魅力ある観光コンテンツとしての磨き上げ等の取組や古民家等を活用した滞在施設、農林漁業体験施設等の整備を一体的に支援
(このほか、国有林において、修景伐採、木道整備等を実施)

(80億円の内数)

② 農山漁村振興交付金

101億円

(80億円)

- ・ 都市と農山漁村の共生・対流の促進や地域の活性化、薪炭・山菜など地域資源の活用等による山村の活性化、福祉農園の開設等による農福連携の推進、定住・地域間交流、雇用の増大を促進するための施設等の整備を支援

うち山村活性化支援交付金

8億円

(8億円)

③ 荒廃農地等利活用促進交付金

2億円

(2億円)

- ・ 荒廃農地等を再生利用するための雑草・雑木除去や土作り等の取組を支援

(4) 都市農業の機能発揮

○ 都市農業機能発揮対策事業

2億円

(2億円)

- ・ 都市農業の多様な機能の発揮を促進するため、国土交通省と連携し、都市農業に関する課題の調査を実施するほか、都市農地の周辺環境対策、都市農業の意義の周知、災害時の避難地としての農地の活用を支援

(5) 再生可能エネルギーの導入促進

○ 再生可能エネルギー導入等の推進

9億円

(2億円)

- ・ 再生可能エネルギー事業によるメリットを地域の農林漁業の発展に活用する取組、農業水利施設を活用した小水力発電等に係る調査設計、地域のバイオマスを活用した産業化等に必要な施設整備等を支援

うち農村振興局分

3億円

(-)

(6) 鳥獣被害防止対策の推進

○ 鳥獣被害防止総合対策交付金

95億円

(95億円)

【補正予算】

9億円

- ・ 鳥獣被害対策実施隊の増設・捕獲活動の実施、侵入防止柵の設置、捕獲技術高度化施設や処理加工施設の整備、ジビエ活用の推進等を支援

※ この他、諫早湾干拓開門対策経費として、62億円を計上